



# 尾山台小だより

8・9月号

## 学校教育目標

「確かな学力を身に付け、心豊かにたくましく生きる児童の育成」  
～明るい子、考える子、たくましい子～

〔尾山台小ホームページ〕<http://www.city.ageo.lg.jp/site/oyamadai-elementaryschool>

または、「上尾市」ホームページ→「上尾市立幼小中学校」→「尾山台小学校」をクリック

**授業は集中、休み時間は大いに遊ぼう！メリハリのある学校生活を**

校長 熊坂 由美子



保護者の皆様、地域の皆様、今年の夏はとても暑かったですね、お変わりございませんか。学校の夏休みは終わりましたが、まだまだ残暑が厳しそうです。学校は、引き続き暑さ対策を講じながら、教育活動を行ってまいります。ご家庭でも、朝ご飯をしっかり食べさせ、水筒や冷感タオル・日傘をお子さんに持たせるなどして、熱中症予防へのご配慮をよろしくお願いたします。

さて、今年の夏は「4年ぶり」という言葉があちらこちらで聞かれる夏でもありました。夏祭り、花火大会、親戚が集まってのお墓参り、家族旅行等、4年ぶりに様々な行事を楽しまれたご家庭も多かったのではないのでしょうか。学校職員につきましても、夏の研修がオンラインから参集型になり、他校の先生方と対面で意見交換しながら研鑽する機会の多い夏となりました。本校でも、それぞれが研修した成果を夏季休業後半に共有し、2学期の準備に取り組みました。

『尾山台小だより7月号』でお伝えした「ポジティブな行動支援（PBS）」についての研修もさらに進みました。2学期から3学期にかけて、本校の子供たちをよりよく伸ばすための行動目標を確認しました。授業中、休み時間、掃除の時間などの望ましい姿を具体的に言葉で表わして、子供たちにも分かりやすい表にまとめています。スクールワイド（学校全体的）な取組を行い、よい行動を強化してまいります。

その中で、特に2学期重点的に取り組むことにしましたのが「チャイム席」です。

今年は日課表を変えて、外遊びや自由遊びのできる時間を多く確保しました。子供たちは大変伸び伸びと休み時間を楽しんでいます。子供たちの笑顔が見られる、素敵な時間でもあります。一方で、楽しんだ後の切り替えができず、授業に遅れてきたり、学習準備をしていなかったりという姿もあります。授業終了は率先して守れる（「先生、時間だよ」などと催促する）反面、始まりはダラダラとして取り組めないということもあります。

子供にとって「遊び」はとても意味があり、必要なものです。同じように「学び」も、とても大切です。「45分間の授業は集中して取り組み、休み時間は大いに遊ぶ」というメリハリのある学校生活を送るためにも、まずは全校で授業の始まりを意識した生活を、改めて見直していくこととしました。

2学期は、運動会、音楽会、社会科見学・生活科見学、尾山台まつり、1000m 走記録会等、様々な行事を計画しています。どの行事の取組も限られた時間で仕上げていきます。そのためにも、時間を大切に、集中して臨み、本番を精一杯楽しんでほしいと思います。

2学期も子供たちが、学びのある、充実した学校生活を送れるよう、職員一同取り組んでまいります。今学期もご支援、ご協力をよろしくお願いたします。